

# 平成28年度 社会福祉法人べっぴん優ゆう 事業計画書

事業期間 平成28年4月1日～平成29年3月31日

## 1. 法人の基本理念

- (1) 「働く」ということを人間としての基本的な営みととらえ、生きていく上での必要な権利であると考えます。
- (2) 障害のある仲間たちが、自らの意志で作業や活動に生き生きととりくむことができるよう合理的配慮に沿った支援を行います。
- (3) 仲間、スタッフが共感し、学び合い、信頼関係を築いていける場づくりをめざします。
- (4) 仕事や活動を通して人として豊かに生きていけるよう支援します。
- (5) 誰もが住み慣れた地域で暮らしていける社会をめざします。

## 2. 年度事業方針

- (1) 利用者が生き生きとして安心して利用できる施設づくりをめざし、利用者に寄り添った支援を深める。
- (2) 法人内研修の充実や外部研修の活用を図り、実践的な支援につながる知識や技術の習得に努め、クッキー、紙漉き、放課後等デイといった職員集団としての支援能力の向上を目指す。
- (3) 新たな事業用地取得、事業所移転による経費増などで窮屈な資金繰りや収支の悪化が予測されるため、経費の効率的な支出を徹底する。
- (4) 中期の事業課題として求められているグループホームの実現へ向け、補助事業申請を手始めに具体的な行動に着手する。

## 3. 事業別運営計画

(1) 日中活動事業：就労継続支援B型、生活介護（多機能作業所）

定員	就継B型	20名	生活介護	6名
実利用者		32名		11名
職員		6名		6名
日平均利用数		22.9名		4.9名
開所日数	266日	送迎	毎日実施	
提供サービス	作業、文化・余暇活動、スポーツレクリエーション、就労支援等			
重点課題	◇一人一人の利用者に寄り添った支援を深める。（支援課題の明確化と実践の捉え返し） 目指す状態⇒自主性を発揮、助けあう関係づくり、支え合い ◇就労支援事業の活力増進（工賃向上3ヵ年計画の課題推進） ◇学校実習生や見学者を積極的に受入れ、新たな仲間と出会う機会を増やす。			

(2) 日中活動事業：放課後等デイサービス

定員	10名	職員	5名	
実利用者	16名	開所日数	242日	うち学校休業 43日
日平均利用数	9.4名	送迎	毎日実施	
提供サービス	集団生活適応訓練、創作的活動、レクリエーション、スポーツなど			
重点課題	◇個別支援計画に基づいた発達支援を浸透させるために課題の共有を深め職員集団としての実践力を高める。 ◇発達支援の実践テーマでの自主研修を定着させ、個々の対応力を高める。 ◇相談支援事業等と連携し、利用相談、施設見学などに積極的に対応し新規の利用児童受入れに努力する。			

(3) 相談支援事業

相談支援専門員	業務従事者	現利用者数	期中利用数
1名	1名	75名	65名程度に集約
提供サービス	・地域で生活する障害児者及び家族の相談に応じ、各種サービスの利用援助、調整など地域生活に必要な支援を行う。 ・関係機関との連携を進め障害児者の自立と円滑な地域生活の支援を進める。		
重点課題	◇後任者への的確な職務の引継ぎ		

## 4. 役員

(1) 理事・監事

- ①定数 理事7名 監事2名  
 ②任期 平成28年11月30日まで  
 ③理事長 田中康子  
 ④理事 瓜生田洋一 徳田宣子 渡邊暁子 篠藤明德 出田陽一郎  
 小野恵子  
 ⑤監事 小串光正 都留慎治

(2) 評議員

- ①定数 15名  
 ②任期 平成28年11月30日まで  
 ③評議員 田中康子 瓜生田洋一 徳田宣子 渡邊暁子  
 篠藤明德 出田陽一郎 小野恵子 森末美佐子  
 工藤幸子 中川奈緒美 大津三郎 大久保多津子  
 佐藤宣男 栗木富士夫 藤内 浩

## 5. 理事会・評議員会開催計画

### (1) 理事会

- 第1回 5月下旬 平成27年度決算報告及び事業実績報告に関する件 他
- 第2回 11月中旬 平成28年度予算の補正及び事業計画の変更に関する件 他
- 第3回 3月下旬 平成29年度事業計画、予算に関する件 他

### (2) 評議員会

- 第1回 5月下旬 平成27年度決算報告及び事業実績報告に関する件 他
- 第2回 11月中旬 平成28年度予算の補正及び事業計画の変更に関する件 他
- 第3回 3月下旬 平成29年度事業計画、予算に関する件 他

## 6. 事業運営組織

- ・別紙、「H28年度組織機構」を参照

## 7. 研修計画

- ・法人内研修 月1回 多機能作業所職員全員を対象、支援テーマ報告（輪番制）
- ・きょうされん九州ブロック、全国大会（熊本）、支部研修会（職員交流）
- ・部外研修（随時）年間職員1人1回を目標に派遣  
（例）相談支援初任者研修…サービス管理責任者等の任用講習等一定レベル以上の研修機会を計画的に実施

## 8. 改修・購入計画

### (1) 土地建物取得

- ・鶴見竹の内土地 1,920㎡ 580.8坪（公簿）35,000千円及び関連費用1,490千円計36,490千円の購入（自己資金）
- ・尚、上記土地に付随して鉄骨造陸屋根2Fの建物564㎡ 170坪、契約価格0円で取得予定。

### (2) 建物・設備関係

- ・鶴見竹の内土地所在の建物のトイレ等を中心とした改造 2,000千円で計画
- ・放課後等デイ移転後の内竈施設の一部改造 1,000千円で計画

### (2) 固定資産物品購入等

- ・具体的な計画はない。

### (3) 車両関係

- ・相談支援事業 業務連絡車両（日本財団申請）6月申請

## 9. 職員採用計画

- ・ 4月新規採用…①就労継続支援B型支援員（クッキー） 杉田 智之
- ②放課後等デイサービス 瓜生田 圭（パート）
- ③ 同 上 ハローワーク募集

職員配置等については「H28年度組織機構」を参照。

## 10. 資金計画

事業収入金及び保有現預金を財源として運営し、外部からの資金調達は予定しない。